

郷土の地図歩き



東京の都市近郊を歩く






創価大学 准教授 吉田 和義




都市近郊とは、都市の外側にあり、都市と村落の漸移地域と考えられます。簡単に一言でいえば、都市の郊外ということもできるでしょう。今回は東京を例に『楽しく学ぶ小学生の地図帳 最新版』（以下、地図帳）p.37～38「①東京都とそのまわり」を見ながら、都市近郊を探訪します。

近郊農業の展開

近郊農業とは、大都市の郊外に発達する農業の類型で、集約的な農業で鮮度が大切な農産物の生産を核として発達する農業です。

地図帳を見ながら農業にかかわりがある絵記号を探します。東京の近郊では、野菜の絵記号が数多く見られます。例えば、ほうれんそう 、キャベツ 、レタス  などの葉菜類、かぶ 、さといも  などの根菜類です。とくに葉菜類は、消費地である都市に近ければ、輸送に時間やコストをかけずに、鮮度を保った状態で食卓に届けることができます。

千葉県の北西部、柏市や野田市付近に「ほうれんそう 」の絵記号を見つけることができます。地図帳からこの場所の土地利用を読み取りましょう。市街地は黄色で、田は黄緑色と「田」の地図記号で、畑はやや薄い黄緑色で示されています。「ほうれんそう」が栽培されている千葉県北西部は、ちょうど黄色い市街地から黄緑色の田や畑に土地利用が移り変わる地域であることがわかります。まさに、都市から農村へ変化する漸移地域で、「ほうれんそう」が栽培されているのです。

「ほうれんそう」の都道府県別収穫量を調べてみると、第1位千葉県、第2位埼玉県、第3位群馬県の順となります。東京近郊で収穫量が多いことがわかります。

表 ほうれんそうの収穫量が多い都道府県

順位	都道府県	収穫量 (t)
1	千葉	38,700
2	埼玉	31,200
3	群馬	20,900
4	宮崎	15,800
5	茨城	13,800

(平成23年度農林水産省作物統計による)

都市近郊の今昔

地図記号にはありませんが、「ほうれんそう」によく似た葉菜類の一つに「こまつな」があります。「こまつな」は、おひたしや炒め物にするとたいへんおいしく、ビタミンAを豊富に含む野菜です。「こまつな」の名称は、東京都江戸川区小松川（こまつがわ）に由来しています。この付近で江戸時代に「こまつな」が栽培され始めました。江戸時代の地図（地図帳p.40「②江戸」）を見ると、江戸の市街地の広がりが見えます。武士の屋敷や町人地は、江戸城のすぐ近くから隅田川の東の本所や深川あたりまでであり、現在の江戸川

東京近郊における「こまつな」の生産
(東京都八王子市 2013年1月筆者撮影)



『楽しく学ぶ小学生の地図帳 最新版』 p.37~38 ①東京都とそのまわり

区のある場所は、江戸の郊外だったことがわかります。すなわち、小松川地域は、江戸時代には江戸の町の近郊農村だったといえます。そこで栽培され始めた「こまつな」が、現在でも東京の近郊で栽培されています。東京大都市圏の拡大に伴って、近年江戸川区小松川地域は、市街地の中にすっかり取り込まれてしまいました。



奥多摩の「わさび」(2013年7月筆者撮影)

近郊山村と観光

東京都の西部に位置する奥多摩町や檜原村は、関東山地の一角にあります。これらの山村は、都市の外縁部に位置する近郊山村とよぶことができます。JRの青梅線が奥多摩町の奥多摩駅まで、また、JR五日市線があきるの市の武蔵五日市駅まで通じているため、都心からのアクセスがよく、青梅街道、五日市街道を通ると、自動車でも都心から2~3時間で行くことができます。東京の日帰り観光圏に含まれ、都市との結びつきが見られます。この地域では、自動車や鉄道を使って、都市部に通勤している人も少なくありません。

地図で奥多摩町を見ると、「わさび」の

絵記号が見られます(地図帳p.37)。日本原産の香辛料として知られる「わさび」の栽培には、きれいな水が不可欠です。全国的に生産量が多い都道府県は、長野県と静岡県です。奥多摩では、山地の沢を流れる清水を利用して古くから栽培されています。奥多摩のわさび栽培の歴史は、江戸時代までさかのぼります。現在では、観光客向けの特産品としてわさびを使った食品が製造されています。

地図帳を活用して東京の近郊を探訪し、地図記号と土地利用を手がかりに地図をていねいに読み取ると、新たな発見がたくさんあります。もちろん東京以外の地域でも、是非このように地図を見ながら、町歩きを楽しんでもらいたいと思います。

* ほうれんそうなど、農作物の生産量の都道府県別統計は、帝国書院ホームページに掲載しています。

https://www.teikokushoin.co.jp/statistics/japan/index.html#j_nougou